

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

オプテックス工業株式会社

尾花沢市にあるオプテックス工業株式会社の若手社員、二戸翔さん取材しました！
二戸さんは、石巻専修大学理工学部を卒業した後、2020年に入社しました。
現在は、製造部で勤務しています。

(1) 仕事内容編

——現在のお仕事の内容を教えてください。

2020年に入社したばかりということもあって、今は「修行中の身」です。研修として仕事を先輩たちに教えてもらっています。

会社としては、例えば、自動車の中で使われるモーターなどの部品を自動で組み立てるための装置を作っています。ごく小さな部品を、品質のばらつきを極力おさえて大量に生産できる、しかもコンパクトなスペースで生産できる装置というのは、うちの得意とするところで、海外メーカーもなかなかできない装置です。

今の私は、その装置に使われるアルミフレームを図面にしたがって組み立てるという仕事をしています。

——オプテックス工業の装置は海外でも使われるんですか。



私たちが作る装置は、国内だけでなく海外でも使われています。半年くらいかけてオーダーメイドで装置を作るのですが、大きなものだと装置をいったんバラしてから出荷します。私たちもその装置と一緒に現地に行き、現地で復元して、レベル出し（注：固定した機械を水平に近づける作業）やオペレーターへの説明などをするので、海外出張に行ったら2、3週間は滞在することになるそうです。インドに出張してそのまま中国に行ったりということもあるそうなので。

——海外出張で行ってみたい国はありますか。

私はどこでも大丈夫です（笑）。

（2）職場編

——オプテックス工業に就職を決めた理由は何ですか？

会社見学の際に、遊びを感じたこと、また、社内の雰囲気良かったことが理由です。遊びというのは、ドローンとか3Dプリンタなど、新しいものが手に入ったらとりあえずいろいろ試してみよう！といった機械を楽しそうに使っている雰囲気がいいと思いました。



——機械が好きな人が集まっているんですね。



ベテランになれば、機械に「美しさ」を感じるようになるそうです（笑）。それに、新しい技術をいろいろ取り入れるのが好きだと思います。

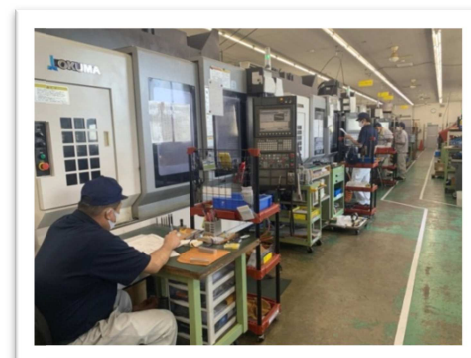
例えば3Dプリンタを入れたことで、機械が壊れて、その壊れた部品を急ぎで作らなければならないときに、すぐ作れるようになりました。

最近、IoTも活用しています。自分たちで考えて、センサーを工作機械につけて、機械の稼働率を「見える化」するシステムを作ったんですよ。おかげで稼働率はかなり高くなったそうです。

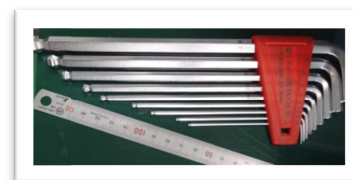
——入社してよかったと感じることはありますか。

先輩たちがものごとを丁寧に教えてくれることで、仕事のやり方を身に付けやすいと思っています。年上の先輩もそうですが、年の近い先輩が結構いて、気軽に聞けるところがいいですね。

ただ今は、コロナウイルス対策で同じ部の人以外はあまり話せていません。歓迎会も延期になってしまったのは残念です。



(3) ある日の過ごし方編



● 8:30 【朝礼】

まずラジオ体操から始まって、清掃、朝礼があります。

● 8:45 【業務開始】

修行中。先輩たちに指導を受けながら、アルミフレームを組み立てます。

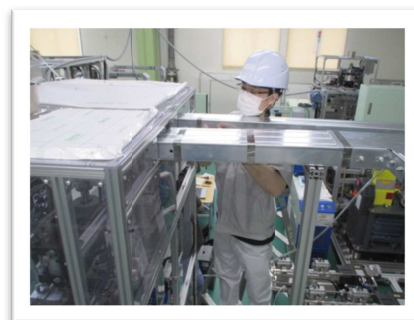


● 12:00 【お昼休憩】

社員食堂があり、会社で注文したお弁当をみんなで食べます。

● 12:50 【午後の業務開始】

修行中。午前に続き、組立をします。



● 17:30 【退勤】

会社近くで暮らしているので、通勤時間は5分です。
帰ったらのんびり過ごします。

(4) むらやまでの暮らし編

——村山地域で就職を決めた理由は何ですか？



私の実家は最上にあります。大学進学で一度離れて宮城の大学に行きましたが、やっぱり家の手伝いをしたいと思って、帰って来ました。実家は田んぼをやっているんですが、尾花沢とか北村山の辺りは結構近くて、いつでも手伝えるのがいいなと思って。

大学では工学を学んでいたこともあって、この辺で製造業を探していました。

——退勤後や休日の過ごし方はどのようなものですか。

退勤後はのんびりしていることが多いです。休日は、実家に帰って田んぼを手伝っています。いずれは兼業農家をやりたいと思っています。



——村山地域で暮らしていてよかったと思うことは何ですか。

実家のある最上と比べると、買い物するのに近くて便利だと思います。村山地域に暮らし始めて半年くらいなので、これからどんなところがあるか、何ができるかを探していきたいと思っています。

あと、好きな食べ物はスイカです。尾花沢はスイカの名産地なのがうれしいですね。

(5) まとめ編

——今後の目標はありますか。

今後、しばらくは製造を担当するのですが、いずれ設計も経験したいと思っています。

電気設計が専門の先輩がいるんですが、その先輩にきくと、まず現場で配線作業を見様見真似でも経験して2、3年すると、図面が読めるようになってくるんだそうです。そこからCADでの設計を担当すると、現場の視点から改善点がわかって設計に反映できるようになる。そうやって技術を身につけていく流れです。

私は、久しぶりの機械設計が専門の新卒入社だそうですが(笑)、その先輩と同じように



現場で修行を積んで、いい設計ができるようになりたいです。

——今後就職活動を行う方へメッセージをお願いします。

会社見学を積極的に参加して、いろいろな企業の説明を聞いた方がいいと思います。私は実際、就活の時は数社くらいしか見ていなかったですが（笑）、その中でも自分に合う感じの会社が見つかったのはよかったと思います。



——ありがとうございました！

二戸さんは、地元を思う優しい雰囲気印象的でした！オプテックス工業はIoTの活用といった先進的な取組をしている会社であり、二戸さんのこれからの活躍を期待しています！

【インタビュアー：山形大学人文社会科学部 木川いずみ・地域教育文化学部 山岸和・工学部 室橋俊輔】

オプテックス工業株式会社

【アイデアをカタチにする技術力！】

自動省力化機器の開発から機械設計・電気設計・制御ソフト設計及び部品加工・装置組立・設置調整まで総合的な業務を行っております。

お客様の仕様に合わせた製品を設計から組付まで一貫生産しており、世界各地への設置を行いグローバルに対応しております。

★地域牽引未来企業

- ・所在地 山形県尾花沢市大字尾花沢 3300-15
- ・設立 昭和 60 年 4 月
- ・従業員数 157 名（男性 114 名、女性 43 名）
- ・URL <http://optecs.co.jp/>

